

令和4年度	学力創造プラン	日野第七小学校	第1学年
教科	児童の実態・課題	改善へ向けて	
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読み書きの習熟度に差がある。</li> <li>・文章の理解力に差がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既習事項も反復練習を定期的に取り入れる。</li> <li>○学習前に本文を繰り返し音読させることで文字から単語、単語から文と、語のまとまりで理解できるようにさせる。</li> </ul>	
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計算が得意でない児童がいる。</li> <li>・文章問題を読み取れない児童がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○課題を減らしたり、こまめに解答を確認したりするなど、スモールステップで自信をつけさせる。</li> <li>○文章問題は具体物や反具体物を使いながら場面をイメージさせる。</li> </ul>	
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活経験に差があり、活動や体験が不足している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童の身近な生活圏を学習の対象や場として、体験活動を通して学ぶ機会を設定する。</li> <li>○わかったことを図や表にまとめていく。</li> </ul>	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しく歌うことができるが、正しい発声の仕方を教えていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○まずは音楽に親しみ、声を出せるようにする。動画等で美しい歌声を聞かせ、興味をもたせる。</li> </ul>	
図画工作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・細かい作業が苦手で、作品づくりに最後まで根気強く丁寧に取り組ませる必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日常でも道具を使用する作業を取り入れ、一つ一つ丁寧に取り組ませる。</li> </ul>	
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールが理解できず、皆で楽しく体を動かすことが難しい児童がいる。</li> <li>・基礎体力がなく、運動を続けられなかったり、すぐに座り込んでしまったりする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○口頭だけでなく絵や図を使い、視覚的にも分かるようにする。</li> <li>○体育の授業ではマネジメントの時間を工夫し、運動量の確保に努めるとともに、休み時間はなるべく外遊びをして過ごせるようにしていく。</li> </ul>	
特別の教科 道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活に還元することが難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教材文の話だけでなく、授業の最後にはきちんと自分たちの日常生活を振り返り、学習したことを日々の生活に生かしていけるような意欲付けをする。</li> </ul>	
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団の中で、自主的に活動する場面を設定して、経験を増やしていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発達段階を考え、望ましい話合い活動などを経験させながら、自発的に活動を進めていく意欲を高める指導を行っていく。</li> </ul>	